

国語 入学前課題プリント【推薦入試合格者招集日（3月19日水曜日）提出】

※以下の指示を守って提出してください。

- ・A4サイズで印刷し、左上をホッチキスどめして提出してください。
- ・受検番号と名前をこの表紙に書くのを忘れないでください。
- ・解答を最後につけているので、答え合わせもしてください。

高校国語への基礎演習

受検番号

氏名

同内容の言い換え

☆ 難しい表現を理解していくためには、「自分に分かるように言い換え」ということが必要です。代表的な「言い換え」方について練習しましょう。

「具体」と「抽象」

☆ 「具体」とは、実体ぶたいを具そなえている一つ一つのもののことです。

● 「AつまりB」のようにして「A」を「B」と言い換えることを、「抽象化」といいます。「BたとえばA」のようにして「B」を「A」と言い換えることを、「具体化」といいます。

問1 例にならって、次の各文中の（ ）内をうめなさい。

例 みかん、ぶどう、りんご。

つまり、果物。

たとえば、みかん、ぶどう、りんご。

① ハクサイ、ナス、ニンジン。

つまり、（ ）。

（ ）。

たとえば、ハクサイ、ナス、ニンジン。

② バス、船、飛行機。

つまり、（ ）。

（ ）。

たとえば、バス、船、飛行機。

③ 箸、茶碗、皿。

つまり、（ ）。

（ ）。

たとえば、箸、茶碗、皿。

④ 鉄、銅、銀、アルミニウム。

つまり、（ ）。

（ ）。

たとえば、鉄、銅、銀、アルミニウム。

⑤ 加古川、高砂、明石、姫路。

つまり、（ ）の（ ）。

⑥ 加古川市内の高等学校。

たとえば、（ ）。

（ ）。

⑦ 兵庫、奈良、和歌山、京都、大阪。

つまり、（ ）の（ ）。

⑧ 焼く、蒸す、煮る、揚げる。

つまり、（ ）の（ ）。

⑨ 水中の生物。

たとえば、（ ）。

（ ）。

⑩ かけっこ、玉入れ、大玉転がし。

つまり、（ ）の（ ）。

⑪ 野球、サッカー、バレーボール、駅伝。

つまり、（ ）でやる（ ）。

⑫ 喜び、悲しみ、悔しさ、とまどい。

つまり、（ ）を表す（ ）。

問2 例にならつて、後の各文を抽象名詞を用いてまとめるとき、() 内にあてはまる語を答えよ。どうしても分からないときは後の語群にある語を用いよ。

例 虹の色は、赤、橙、黄、緑、青、藍、紫
 というように並んでいる。

↓ 虹の色の順番。

※ 「虹の色がどう並んでいるのかということ」のようにまとめることも可能だが、ここでは「順番」という「抽象名詞」によつてまとめる。

① 外から帰つてきたときに十分に手を洗わなかったから風邪をひいたのである。それに、うがいもしなければ汗をかいた後に服を着替えることもしない。野菜も摂ろうとしない。

↓ 風邪をひいた () 。

② 午前6時の気温は9度であつたが、午後2時には20度になつた。

↓ () の () 。

③ 駅の改札を出たら、まず右に進む。突きあたりの階段を下りて外に出てまっすぐに進むと、左手に細い路地がある。その路地の先が図書館です。

↓ 駅から図書館への () 。

④ 飛行機は、滑走路でかなりの距離の助走をつけて飛ぶ。それに対して、ヘリコプターはその場から垂直に上昇することができる。

↓ 飛行機とヘリコプターの () の

仕方 () () 点。

⑤ 外国人の中には、「多くの日本人は、着物を着て町を歩く」と思っている人が多くいる。また、「日本人は刀をぶら下げて歩く」と思っている人も相当数いるそうである。

↓ () () に対する ()

の () 。

⑦ コーヒーは豆から作られる。一方、紅茶は葉から作られる。

↓ コーヒーと紅茶の () () の () 。

⑧ オセロのコマも碁石も、どちらも丸い形をしている。しかし、オセロのコマが表と裏で色が違うのに対して、碁石は表も裏も同じ色である。

↓ オセロのコマと碁石の () () 点と

() () 点。

⑨ 分厚いもの、大きなものを切るときにはカッターナイフを用い、逆に、薄いもの、小さなものを切るときにはハサミを用いる。

↓ () () による道具の () 。

⑩ 幼い子供は、もらった物の包みが大きければ喜び、小さければ喜ばない。

↓ 子供の、物に対する () () 。

語群

- 外国人 価値基準 気温 共通 原因 原材料
- 選択 先入観 相違 日本人 変化 道順 用途
- 離陸

※ 同じ語を複数回用いてよい。

心情を表す語

☆ 人のいろいろな「心情（気持ち）」を抽象化した語を数多くマスターしましょう。

問1 次に挙げる各せりふが表す心情としてふさわしいものを後の語群の中から選び、解答欄に記入せよ。なお、答えは一つとは限らないので、あるだけ答えよ。

① 「もしだめだったらどうしよう」

② 「きみならず勝てるよ」

③ 「いいなあ、きみだけプリン二つか」

④ 「ひとりぼっちか……」

語群

確信 孤独感 励まし うらやむ気持ち 心配
さびしさ あせり

問2 次に挙げる各せりふが表す心情としてふさわしいものを後の語群の中から選び、解答欄に記入せよ。なお、答えは一つとは限らないので、あるだけ答えよ。

わしいものを後の語群の中から選び、解答欄に記入せよ。なお、答えは一つとは限らないので、あるだけ答えよ。

① 「え？ そんなことがあったの？」

② 「このおじさん、いい人だなあ」

③ 「実力なら、あいつよりおれの方が上さ」

④ 「きみの気持ちはよく分かるよ」

⑤ 「やっぱり、悪いのはぼくだ……」

語群

罪悪感 優越感 好感 自信 共感 同情
親近感 驚き
申し訳なく思う気持ち あきれる気持ち

問3 次に挙げる各場面にふさわしい心情として適当なものを後の語群の中から選び、解答欄に記入せよ。なお、答えは一つとは限らないので、あるだけ答えよ。

に記入せよ。なお、答えは一つとは限らないので、あるだけ答えよ。

① 最後の最後に逆転勝利をおさめた。

② ライバルが自分よりも先に成功したことを知った。

③ 自分の意見がやっと受け入れられた。

語群

悔しさ もどかしさ 感謝 興奮 誇らしさ
ねたみ 安心 感動

問4 次に挙げる各場面にふさわしい心情として適当なものを後の語群の中から選び、解答欄に記入せよ。なお、答えは一つとは限らないので、あるだけ答えよ。

① 叱られて八つ当たりをし、物を壊してしまっ

② 意見を発表したとき、みんな笑われてしまっ

た。

③ 友達の言葉が本当かどうか分からない。

Two empty rectangular boxes for writing answers.

語群

恥ずかしさ やり場のない怒り 疑い 心細さ
後ろめたさ あやしむ気持ち 後悔

問5 次に挙げる各せりふが表す心情として最も
適当なものを、それぞれ後の語群の中から選
び、解答欄に記入せよ。なお、語群中の語句
にはふりがなをつけておくので、意味の分か
らない語については国語辞典等で調べるこ
と。

① 「しまった、こんな初歩的な間違いをしてい
るのはぼくだけじゃないか。情けない……」

Empty rectangular box for answer 1.

② 「よし、今度こそ間違いなく勝てるぞ」

Empty rectangular box for answer 2.

③ 「この世に一つしかない父さんの形見の腕時
計をなくしてしまった……」

④ 「ついに、ついに〇×高校に勝ったぞ」

Two empty rectangular boxes for answer 4.

⑤ 「おれもあんな立派な家に住みたいもんだ」

Empty rectangular box for answer 5.

語群

確信 歎息 歓喜 羊座恥 羨望
悲嘆

問6 次に挙げる各せりふが表す心情として最も
適当なものを、それぞれ後の語群の中から選
び、解答欄に記入せよ。なお、語群中の語句
にはふりがなをつけておくので、意味の分か
らない語については国語辞典等で調べるこ
と。

① 「まさか、そんなことになるなんて。残念だ
……」

Empty rectangular box for answer 1.

② 「あやつ、忠義づらをしておるがこの城を乗
っ取ろうとしておるのではあるまいか……」

③ 「な、なんと……。それは本当か？ 本当に
そんなことが起こりうるのか」

Two empty rectangular boxes for answer 3.

④ 「どうしようか……。やはり進むべきか？
いや、やめておいたほうがいいのか……？」

Empty rectangular box for answer 4.

⑤ 「おお……。なんとすばらしい……」

Empty rectangular box for answer 5.

⑥ 「ぼくたちより強そうなチームばかりじゃな
いか……」

Empty rectangular box for answer 6.

⑥ 「いつかは私も先輩のような演奏ができるよ
うになりたいなあ……」

Empty rectangular box for answer 6.

語群

萎縮 愕然 猜疑 凌逐巡
憧憬 陶醉 惘然 儼然

「文」を部分ごとに抽象化する(＝まとめる)

☆ ここでは、前半・後半の二つの部分からなる具体的な文について、それぞれの部分を抽象化し、「まとめ文」を作る練習をします。

問1 例にならって、() ()内をうめ、「まとめ文」を完成させなさい。

例 (具体) 一昨日は、

昨日は、

今日は、

← 抽象化

大雨だった。

かなり蒸し暑かった。

日差しが強すぎる。

← 抽象化

(抽象) ここ最近は、

ひどい天気ばかりだ。 **まとめ文**

① (具体)

バスケットで
サッカーで

野球で

← 抽象化

難しいシュートを決めた。

ハットトリックを達成した。

サヨナラホームランを打った。

← 抽象化

(抽象)

球技で

() ()した。

② (具体)

A君は、

A君は、

←

いつも自分から手を挙げて発言する。

いつもリーダー役を買って出る。

いつも自分からあいさつする。

← 抽象化

(抽象)

A君は、

いつも ()

) だ。

③ (具体)

小川のほとりで
広々とした湖で
静かな山の上で

← 抽象化

弁当を食べた。

ボートに乗った。

写真を撮った。

← 抽象化

(抽象) ()の中で過ごした。

④ (具体)

頭が重いので、
お腹が痛いので、
目が疲れたので、

← 抽象化

ベッドで横になっていた。

ベンチで一休みしていた。

じっと目を閉じていた。

← 抽象化

()

)

☆ 次は、逆に「抽象的にまとめた文」を具体化する練習をします。

問2 例にならって、それぞれの「具体2」を考えて書きなさい。

例 (抽象)

昔ながらの方法にしたら、

(具体1)

(具体2)

(具体2)

(抽象)

(具体1)

(具体2)

(具体2)

(抽象)

(具体1)

(具体2)

(具体2)

(抽象)

(具体1)

(具体2)

(具体2)

(抽象)

(具体1)

(具体2)

← 具体化

← 具体化

うまくいった。

汚れが落ちた。

熱が下がった。

迷惑をこうむった。

眠れなかった。

失敗した。

遅刻した。

見た。

〔具体1〕 真冬に海で泳ぐ人を、

見た。

〔具体2〕 ()

④ 〔抽象〕 まるで人間のような

←具体化

もの。

〔具体1〕 怒りのあまり叫んでいるような

←具体化
やかん。

〔具体2〕 ()

☆ 最後に、文章をまとめる練習をします。具体的に述べてきたことを抽象化する。「まとめ」「要約する」といいます。「まとめ」たり、「要約」したりするときには、しばしば「要するに」や「このように」という語を用います。

問3 例にならって、() 内に入る「まとめ」、「要約」の文を考えて書きなさい。ただし、⑤は、後の選択肢から最も適当なものを選んで書きなさい。

例 飛行機のように重い物が空に浮かぶのはなぜか。糸も、電線もついていない携帯電話で遠く離れた人と会話ができるのはなぜなのか。火も使われないのに、電子レンジで加熱調理ができるのはなぜなのだろう。

このように、(世の中には、私にとって不思議なことが数多くあるのだ)。

① ついこの間までTシャツ一枚で過ごしていたのに、最近もうマフラーまで欲しくなってきた。また、気がつけばそのマフラーも手袋もいらなくなり、桜の頃になつてきているのだろう。

このように ()

② カメは長生きするというが、永遠に生きられるわけではない。象も相当長く生きるし、われわれ人間もまたかなり長く生きる動物の一種だが、や

はり永遠に生きられるわけではない。動物に限らず、これは植物と一緒である。

このように ()

③ 寒いときは服を着ればよい。また、暑いときは服を脱げばよい。

要するに ()

④ 折りたたみ傘を持っていたので、急な雨にも濡れずに済んだ。上着を持って出掛けたので、冷房の効きすぎた電車内でも寒さに震えずに済んだ。大きめのかばんを持っていたので、急な買い物にも対応することができた。

要するに ()

⑤ 年賀はがきを出す人は減る傾向にあり、新年のあいさつをメールですませるような人が増えている。また、紙の日記帳を使っている人は減り、ウェブ上にブログという形で日記をつづる人も増えている。さらに、新聞を購読せずにインターネットでニュースをチェックするだけ、という人も相当数にのぼるといふ。

要するに、()。

ア 紙を無駄にしているのはこれからの時代を生き抜くことはできないのだ。

イ 「情報」というものの「形」が変化し始めているのだ。

ウ 昔ながらの方法のよさを見直すべきときが来ているのである。

エ 人と人とのふれあい急速に失われていく時代が来ているのである。

オ 新聞をはじめとするマスコミは新しく生まれ変わる必要があるのだ。

「対比」を意識する

☆ あるものごとを伝えようとするときに、他のものごとと比べた方が伝わりやすいことが多くあります。

実は、この世の中のほとんどのものごとの性質は相対的なもので（≡他のものごととの比較によって評価が決まるので）、私たちは、日頃、無意識のうち「他と比べる≡対比する」ということを行っているのです。

ここでは、その「対比」を意識的に行う練習をします。

* たとえば、われわれが「ゾウは大きい」と考えるとき、無意識のうちにわれわれ人間などの「ゾウよりも小さな動物」と比較しているのである。もちろん、「ゾウが大きい」というのは絶対的なことではなく、「ビルや地球に比べたら小さい」のだから、「ゾウは小さい」と考えることも可能なのである。

問1 例にならって、各文の（ ）を自分で考えてうめなさい。

例 晴れた日は空が明るい。

それに対して、

雨の日は空が（ 暗い ）。

① うさぎは足が速い。

それに対して、かめは足が（ ）。

② この部屋にはいすがある。

それに対して、あの部屋には（ ）。

③ 秋は次第に気温が下がる。

それに対して、春は（ ）。

☆ このように、「それに対して」という語は、主に「正反対のものごと」を対比するときに用います。

「対比」は正反対のものごとどうしを比べることもありますが、「一方」になるもの（『晴れと曇り』、『晴れと雨』、『青と赤』、『赤と白』など）「どうしを比べる」こともありませう。

「一方」という接続語は「正反対」だけでなく、「一対」のときにも用いることができます。

問2 例にならって、各文の（ ）をうめなさい。②以外は、自分で自由に考えて書くこと。

例 妹はおいしいと言った。

一方、

兄は、（ おいしくもまずくもない ）と言った。

① 勉強は大切だ。一方、（ ）も大切だ。

② 野球は一チーム9人で戦う。一方、サッカーは一チーム（ ）人で戦う。

③ この辞書は50ページもある。一方、その絵本は（ ）ページしかない。

④ おじいさんは山へ柴刈りに出かけた。一方、おばあさんは（ ）に出かけた。

☆

通常、逆接（前後が予想外のつながり方をする）を表すのに用いる「が」、「だが」、「しかし」、「ところが」、「けれども」、「にもかかわらず」なども「対比」を表すのに用いることがあります。

（ ）に出かけた。

（ ）

（ ）

その場合、「それに対して」と置きかえても意味が通じます。

問3 問1、2と同様に各文の()内を自分で自由に考えてうめなさい。

① 妹は()。しかし、ぼくは叱られた。

② マンモスは() (生物であるが、象は、現在も生きている生物である。)

③ 前の方の席からは、舞台の上が見づらかった。ところが、後ろの方の席

からは()。

④ 「ころころ転がる」

(けれども、「ころころ転がる」という言い方だと、軽

く小さなものが転がっているように感じられる。

⑤ 皆が() (にもかかわらず、ぼくは暇である。)

☆ 次は、「はである。それに対してはである」の型を用いた「対比」文を書く練習をします。

問4 例にならって、各文の()内を自分で自由に考えてうめ、対比の文を完成させなさい。

例 白は明るい色である。それに対して、()黒は暗い色である。()。

注意 i なるべく「正反対」の対比になるように工夫せよ。

ii 対義語(反対語)が思い浮かばない場合に限り、打消の形を用いてもよい。(「うれしい」

↓「うれしくない」など)

① 先週の試合では、負けた。しかし、()。

② 池は底が浅い。一方、()。

③ 人数が増えると、ごみの量も増える。逆に、()。

()。

④ 多数意見に賛成するのは容易であるが、()。

()。

⑤ 「食材を買いに行った」という表現は抽象的である。それに対して()。

()。

☆ 次は、「はであり、である。それに対してはであり、である」という少し複雑な型を用いて練習をします。

問5 例にならって、次の各文の()内を自由に考えてうめなさい。

例 ライオンは肉食動物であり、危険である。それに対して()ヤギは草食動物であり、安全である()。

① 剣道は道具を使うスポーツであり、準備に時間がかかる。それに対して、

柔道は()。

② 小学生は、公共交通機関のルール上は「小人」であり、運賃が安い。一

方、中高生は()。

③ 日本語では「ぼくはリンゴがきらいだ」という語順になり、「きらいだ」

という結論は後ろに置かれる。それに対して)

④ 文章を読むという作業は、主に、自分がまだ知らないことについて考えることであり、自分の外側から自分の内側に何かを入れることである。それに対して、)

れに対して、)

☆ さらに発展させて、今度は「は1という点ではAだが、2

という点ではBである」という型を用いて練習します。

1と2については必ずしも「対比」になっている必要はありませんが、AとBは必ず「対比」になるようにしましょう。

問6 例にならって各文の () (内を自由に考えてうめなさい。

例 コンビニは、割引がないため値段が高いという点では不便だが、(どの時間帯でも買物ができるという点では便利である)。

① 順位をつけないという方法は、負けてつらい思いをせずにすむという点ではよいやり方であるといえるが、)

② 体験を通して得た知識は、すぐに役立つことが多いという点では価値が)

高いが、)

③ 読書を通して得た知識は、正確で詳細であるという点では価値が高いが、)

☆ 次は、「A」。しかし、 (ならば)、むしろB」という型を練習します。

問7 例にならって、各文中の () (内を自由に考えてうめなさい。

例 クーラーは涼しい。しかし、(風呂上がりには)、むしろ(扇風機)の方が涼しく感じられる。

注意 このように、「AむしろB」という型は、「一般的にはAだが、特殊な事情がある場合限りBである」という場合に用いるので、普通は「特殊な事情」について明記しないと意味が通じない。
この場合も、「クーラーは涼しい。しかし、むしろ扇風機の方が涼しく感じられる」では意味が通じない。

① バスで行くと早く着く。しかし、) (ならば、むしろ)
(方が早く着くだろう。

② デジタル時計は非常に便利である。しかし、)

(だけのときなら、むしろ)
(の方が便利であるといえる。)

③ エレベータは非常に便利な移動手段である。しかし、一つか二つ上の階へ行きたいだけのときに () ことがあるという

ことを考えると、むしろ () の方が便利な移動手段

であるということができる。

☆ もちろん、「特殊な事情」にあたる部分が省かれる「ともあります。」特殊な事情「について、受け手に考えさせることによって味わい深い表現になることもあるのです。

④ とつさに答えられなかった理由は、知らなかったというよりは、むしろ () という点にある。

⑤ 最終的な勝利のために大切なことは、攻めて勝つことではなく、むしろ () ことである。

☆ それでは、これまで練習してきた型を用いて、自由に短作文をしてみましよう。

問8 「はである。それに対してはである」の型(問4の型)を用いて、自由に短作文を二つ書きなさい。

①
②

問9 「はでありである。それに対してはでありである」の型(問5の型)を用いて、自由に短作文を二つ書きなさい。

①
②

問10 「はという点ではだが、という点ではである」の型(問6の型)を用いて、自由に短作文を二つ書きなさい。

①
②

問11 「。しかし、むしろである」の型(問7の型)を用いて、自由に短作文を二つ書きなさい。

①
②

☆ 「対比」に強くなるために、「対義語」を数多く身につけていきましょう。

読解の総論△口演習

1 チンパンジーは、さまざまないさつの仕方を持っている。おじぎ、握手、抱擁、ひれ伏す、肩を叩く、軽く相手にさわる、それにキスさえする。ゴリラは深いおじぎをするが、その他のあいさつ行動は貧弱である。なぜチンパンジー属にだけ、あいさつ行動が豊富なのか。

2 その理由は、**A** 彼らの特殊な社会構造に求められる。チンパンジーの集団は、ニホンザルの群れと同じく、複数の雄と複数の雌による二〇〇〇頭の集団である。ニホンザルの群れは閉鎖的で、青年以上の個体が群れから遠く離れて四、五日も行動したりすると、群れに戻りにくい。とくに雄はまず復帰できず、よそ者とみなされて追い出されてしまう。**X** チンパンジー社会は、メンバーの離合集散が日常的な社会で、若い雄と雄が仲良く旅行に出かけていき、一か月もたつてから帰ってくるといったこともある。そうしたとき、帰ってきた連中は、集団の仲間にあいさつをする。**Y**、ごくスムーズに集団に入れてもらえる。

3 このように、時間的空間的に離れていたための疎遠感を、あいさつによって消し去り、もとの社会関係を回復することができるのである。チンパンジー社会では、個体の行動の自由度が大きく保障されているが、あいさつはそれを可能にするための行動型なのである。

4 このことは、われわれのあいさつ行動に照らしてみると、よく理解できる。なぜ、いつ、あいさつをするのか。それは日常的には相互に時間的空間的に離れている場合に限られている。二、三日出張した後仲間にあいさつをする、あるいは夜寝る前に「おやすみ」といって、朝起きると「お早う」とあいさつする。眠るという行為は相互の認知空間の遮断である。どうやら人間関係というものは、いかに深い間柄でも、わずか一夜の**C** 時空の隔たりがあると希釈されるものらしい。**D** あいさつという行動は、希釈された関係をもとの濃度に還元する作用をもつものなのだ。つまり、あいさつは薄められた個体関係の間に相互の心のかよいあうチャンネルを作る行為なのである。

以下の一〜三について確認した上で、後の読解問題を解いてみましょう。

一 国語辞典を用いて言いかえる

国語辞典を引いて、分かりやすい言葉に言いかえておきましょう。

① 抱擁 () ② 希釈 ()

二 筆者による言いかえ(具体化・抽象化)

i) 「チンパンジー」の「さまざまないさつの仕方」。

たとえば、① () ② () ③ () ④ () ⑤ () ⑥ () ⑦ () ⑧ ()

ii) 「……旅行に出かけていき、一か月もたつてから帰ってくる」

① () ② () ③ () ④ () ⑤ () ⑥ () ⑦ () ⑧ ()

三 筆者による「対比」表現

i) ゴリラは、あいさつ行動が貧弱である。それに対して、

チンパンジーは () である。

ii) ニホンザルの群れの社会構造は () ではない。

類義語五冊

☆ 類義語を数多く知っておくと、
同内容を言いかえて説明するとき
に便利です。

▼ 読みを参考にして類義語の関係
になるように漢字を記入せよ。分
からないものについては国語辞典
で調べることを。

やす ね	やく わり	ゆう すう	ふう せつ	せん しん	た かい	きゆう けい
れん か	ごん む	くつ し	ふう ぶん	せん ねん	えい みん	きゆう そく

どう へ	でん ごう	ほう ほう	きよ たく	が まん	げん き	しん さん	こう りょ	だん こう	し りょ
しゆ み	み きゆう	しゆ だん	しゆう ち	しん ぼう	たつ しゃ	こん く	し あん	かん こう	ぶん べつ

ぶ なん	せつ せい	だん ばん	しつ そ	しつ ぼう	がい けん	たい よう	ゆう もう	せい かん	しん ばい
へい おん	よう じゆう	せつ しゆう	けん やく	らく たん	てい さい	がい りやく	か かん	ざ し	ゆう りょ

ふ つう	ひよう はく	じゃ どう	さい げつ	しゆう らい	か び	けい こう	げ ひん	ふ そく	じゆん たく
じん じゆう	ゐ ろう	い たん	こう いん	ぜん と	は で	ふう ちゆう	ひ ぞく	けつ ぼう	ほう ふ

☆ 類義語を数多く知っておくと、物事を対比的にとらえたり、説明したりすることができます。

▼ 読みを参考にして対義語の関係になるように漢字を記入せよ。分からないものについては国語辞典で調べること。

おう	ちやく	どう	よう	こ	しつ	せい	さん	は	かい	くう	ぜん	じつ	ざい
じゅう	じゅん	あん	てい	じょう	ほ	しょう	ひ	けん	せつ	ひつ	ぜん	か	くう

とう	いつ	そう	ぞう	きょう	ちよう	さい	む	けん	めい	しん	ちよう	ゆう	しよう	にん	い	ぼう	ちよう	しゅう	ぜん
ぶん	れつ	も	ほう	はい	た	さい	けん	あん	く	けい	そつ	れつ	ばい	きよう	せい	しゅう	しゅく	は	そん

すい	ぼう	てい	ちよう	きょう	げき	たく	たい	ろう	ひ	けん	り	か	げき	さい	もく	せい	みつ	こん	なん
こう	りゅう	そ	りやく	かん	まん	れい	こん	けん	やく	ぎ	む	おん	けん	たい	こう	そ	きう	よう	い

かん	じょう	む	がく	しよ	ぼつ	しよう	り	とう	べん	ぼう	がい	きよ	だい	びん	わん	ひ	くつ	じ	じつ
り	せい	はく	しき	おん	しやう	はい	ぼく	し	もん	きよう	りやく	ひ	さい	む	のう	こう	まん	きよ	こう

「高校国語への基礎演習」解答例

「具体と抽象」

… あくまで一例であり、他の解答もあります。

問1 ①野菜 ②乗り物 ③食器 ④金属 ⑤播磨地方の市

の名前 ⑥加古川南・加古川東・加古川西 ⑦近畿地方の都

道府県 ⑧調理方法 ⑨イルカ・メダカ・エビ ⑩運動会の

種目 ⑪集団・スポーツ ⑫心情・言葉

問2 ①原因 ②気温・変化 ③道順 ④離陸・相違 ⑤日

本・外国人・先入観 ⑦原材料・違い ⑧共通・相違 ⑨用

途・選択 ⑩価値基準

「文」を部分ごとに抽象化する

問1 ①活躍 ②積極的 ③自然 ④体調が悪いので 休養

した。

問2 ①工事の音で、集中できなかった。 ②お金を忘れた

ために、バスに乗れなかった。 ③真夏に桜が咲くのを見た。

④微笑んでいるかのような、満開の向日葵。

問3 ①季節が移り変わるの早い。 ②生物(命あるもの)

はいつかは死ぬ。 ③臨機応変に対処すればよい。 ④準備

をしていなければならない。 ⑤イ

「心情を表す語」

問1 ①心配 ②励まし ③うらやむ気持ち ④孤独感・さ

びしさ

問2 ①驚き・あきれられる気持ち ②好感 ③優越感・自信

④共感・親近感 ⑤罪悪感・申し訳なく思う気持ち

問3 ①興奮・感動 ②悔しさ・ねたみ ③もどかしさ・安

心

問4 ①やり場のない怒り・後悔 ②恥ずかしさ ③疑い・

怪しむ気持ち 問5 ①羞恥 ②確信 ③悲嘆 ④歓喜 ⑤

羨望 問6 ①憔悴 ②猜疑 ③愕然 ④逡巡 ⑤陶酔 ⑥

萎縮 ⑦憧憬

「対比」を意識する

問1 ①遅い ②いすがない ③次第に気温が上がる

問2 ①遊ぶこと ②11 ③10 ④川へ洗濯

問3 ①褒められた ②すでに絶滅した ③部隊がよく見え

た ④という言い方は重いものが転がっているように感じる

⑤忙ししている

問4 ①今週の試合は勝った ②海は底が深い ③人数が減

ると、こみの量は減る。 ④多数意見に反対するのは困難だ。

⑤「玉ねぎを買いに行った」というのは具体的である。

問5 道具を使わないスポーツであり、準備に時間はから

ない ②公共交通機関のルール上は「大人」であり、運賃が

高い ③英語では「ほくほくらいだりソグ」という語順に

なり、「きらいだ」という結論は前に置かれる ④文章を書く

という作業は、主に自分が知っていることや考えたことを書

くので、自分の内側から外側へ何かを出すことである。

問6 ①負けても悔しい思いをしないために力が伸びにくい

という点ではあまりよいやり方とは言えない。 ②他の人に

伝えるにくいという点では価値が低い ③自分が実践できるか

どうかかわらないという点では価値が低い

問7 ①事故渋滞・歩いた ②だいたいこの時間がわかればよ

い・アログ時計 ③来るのを待つ・階段 ④相手の気持ち

を考えて、どう答えてよいかわからなかった ⑤じっと我慢

してもう相手が攻めてこないところまで待つから勝つ

問8～問11 略

「読解の総合問題」

一 ①抱きしめる ②薄める

二 i ①おじぎ ②握手 ③抱擁 ④ひれ伏す ⑤肩を叩く

⑥軽く相手にさわる ⑦キス ⑧あいさつ行動 ii ①空間

②時間

三 i ①あいさつ行動が豊富 ii ①特殊 ②群れの社会

構造は特殊 iii ①閉鎖 ②開放 iv ①時間的・空間的に離

れていた個体でもあいさつさえすれば群れの中に復帰しやす

い

問1 X E Y U 問2 チンパンジー属にだけあいさ

つ行動が特殊な理由 問3 集合離散が日常的な社会

問4 時間的・空間的に離れていること

問5 つまり、あいさつは薄められた個体関係の間に相互の

心の通い合うチャネルを作る行為なのである。

「類義語」

休憩・休息 他界・永眠 専心・専念 風説・風聞

有教・屈指 役割・任務 安値・廉価 思慮・分別

断行・敢行 考慮・思索 辛酸・困苦 元氣・達者

我慢・辛抱 許諾・承知 方法・手段 伝道・布教

道楽・趣味 心配・憂慮 静観・座視 勇猛・果敢

大要・概略 外見・体裁 失望・落胆 質素・儉約

談判・折衝 節制・養生 無難・平穩 潤沢・豊富

不足・欠乏 下品・卑俗 傾向・風潮 華美・派手

将来・前途 歲月・光陰 邪道・異端 潔白・流浪

普通・尋常

「対義語」

実在・架空 偶然・必然 破壊・建設 生産・消費

固執・譲歩 動搖・安定 横着・従順 修繕・破損

傍聴・收縮 任意・強制 優勝・劣敗 慎重・軽率

賢明・暗愚 債務・債権 協調・排他 創造・模倣

統一・分裂 困難・容易 精密・粗雑 細目・大綱

過激・穩健 權利・義務 浪費・儉約 肉体・靈魂

急激・緩慢 丁重・粗略 衰亡・興隆 事実・虚構

卓屈・高慢 敏腕・無能 巨大・微小 妨害・協力

答弁・審問 勝利・敗北 処罰・恩賞 無学・博識

感情・理性